

名古屋大学遺伝子実験施設テクニカルセミナー

次世代シーケンス（RNA-seq）とマイクロアレイ … どちらをチョイスすべきか？

日時：平成**26**年**8**月**5**日（火），**15**時から**16**時**30**分

場所：理学部E館1階131号室

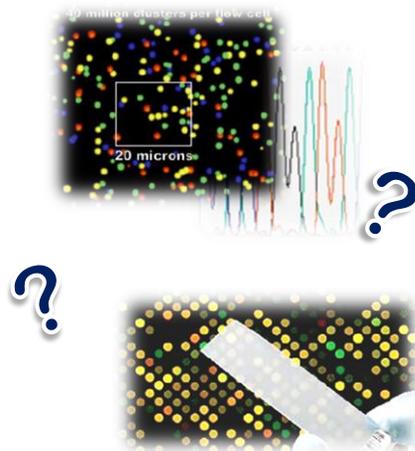
演者：アジレントテクノロジー社 アプリケーションスペシャリスト

津本裕子

最近では、さまざまな遺伝子発現解析技術やゲノム解析技術が生み出され、それぞれにユニークなデータが得られる時代になりました。効率的に研究成果を挙げるためには、研究目的に応じて最適な技術の選択が必要となります。本セミナーでは、遺伝子発現解析を中心に二つの技術の実験・解析手法やデータなど様々な視点から比較し、アジレントマイクロアレイを使用するメリットを最新の実例を含めご紹介します。

【セミナー項目】

1. 遺伝子発現解析の手法のメリット・デメリット
2. マイクロアレイとRNA-seqの違い
～実験・解析フローとデータの比較～
3. 次世代シーケンサ時代のマイクロアレイ
～アジレントアレイの特長と実例～



テクニカルセミナーは準備の都合上事前登録制です。
参加ご希望の方は**7月29日（火）**までにメールでご連絡ください。

申込先：遺伝子実験施設 杉山康雄（テクニカルセミナー担当）
E-mail: ysugiya@gene.nagoya-u.ac.jp